

宿題が終わり時間があれば以下のような  
ものに取り組みさせてください。

### 1 漢字の練習・意味調べ

- 今までに勉強した漢字をノートに練習しましょう。
- 漢字一つだけ書くのではなく、「じゅく語」や「短文」で書きましょう。  
例：「算」という字なら「算数」「計算」のようなじゅく語や、「計算ドリルをする」のように短文で
- 反対の意味の言葉、「へんとつくり」などに気をつけて練習しましょう。  
例：「きへん」のつく言葉をノートに書く。  
「明るい」 ↔ 「暗い」のようにノートに書く。
- 国語辞典を使って、意味の分からない言葉を調べましょう。調べたらノートに意味を書いておきましょう。

### 2 読書

- いろいろな種類の本を読みましょう。

### 3 視写

- 教科書の文や詩、お話などをノートに書き写しましょう。
- 文や言葉をかたまりごとに見て、一気に書き写しましょう。

### 4 音読

- 今勉強しているところを何回読むか自分で決めて、声を出して読みましょう。
- すらすら読めるように練習しましょう。

### 5 日記・作文

- その日の出来事や、考えたこと調べたことなどについて書きましょう。
- 題名をつけて、習った漢字を使って書きましょう。

### 6 算数の教科書やドリル・プリントの問題

- その日に勉強したところの問題を、家でも練習しましょう。
- 問題をいたら丸付けをしましょう。
- 教科書やドリルの問題をくり返ししましょう。まちがえたら、「どうしてまちがえたのか」を考えて、まちがえなくなるまでやり直しましょう。
- 今までに勉強したプリントやテストの問題を、もう一度といてみましょう。

### 7 理科・社会

- 教科書を読む ○ 地図学習 (県や地域・都市名などを覚える)
- その日に勉強したところや、今勉強するところを読んでみましょう。
- 勉強に関係のあることや「おもしろそうだな」と思ったことを図鑑や事典・インターネットなどで調べる
- ノートに書いたり、〇〇新聞などにまとめたりする。

### 8 その他

- お手伝い ○ リコーダー練習 ○ 体づくり (なわとび・ストレッチ) ○ くつ洗い ○
- 家にある問題集をするのもいいですね。
- 上に書かれていない学習を自分で考えてするのもよいことです。

# 家庭学習カード

年 組 番 名前

保護者の皆様へ

堀兼小学校、新狭山小学校、堀兼中学校では、9年間を通して連携し、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。学力の向上のためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、さらに子どもたちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が子どもたちの「生きる力」を高めていくと考えられます。ご協力をお願いします。



### 家庭学習の内容

- 1 学校からの宿題  
音読、漢字・計算練習 (ドリル・プリント)、日記など
- 2 自主学習  
授業の復習予習  
自分が興味あることの調べ学習など

### 家庭を学びの環境へ

- 基本的な生活習慣を見直しましょう。  
「早寝、早起き、朝ごはん」
- 家庭の学習環境を整えましょう。  
「決まった場所で一定の時間、テレビを消して学習に取り組みましょう。」

### 家庭学習のめやす (宿題を含めて)

- 1年生 10分以上
  - 2年生 20分以上
  - 3年生 30分以上
  - 4年生 40分以上
  - 5年生 50分以上
  - 6年生 60分以上
  - 中1 70分以上
- あくまでめやすです。